

科目	疾病論 4	講義時間数	4/30時間	配点	30点
講師名	藤田 めぐみ	試験月日	令和6年10月30日 (月)		
学籍番号		氏名			

【問題1】慢性腎不全によって起こるのはどれか。2つ選べ。 (1点)

1. 低血圧
2. 低リン血症
3. 低カリウム血症
4. 低カルシウム血症
5. 代謝性アシドーシス

4. 5

【問題2】慢性腎不全で正しいのはどれか。 (1点)

1. 高蛋白食が必要である
2. 高カルシウム血症となる
3. 最も多い原因は腎硬化症である
4. 糸球体濾過値(GFR)は正常である
5. 代謝性アシドーシスを起こしやすい

5

【問題3】慢性腎不全の検査所見で誤っているのはどれか。 (1点)

1. 糸球体濾過値 (GFR)の上昇 ↓
2. 血清クレアチニン値の上昇 ✓
3. 高カリウム血症 ✓
4. 正球性正色素性貧血 ✓

1

【問題4】腎前性腎不全が起こるのはどれか。 (1点)

1. 前立腺肥大症 腎前
2. 急性心筋梗塞
3. 急性尿細管壊死 腎性
4. 急性糸球体腎炎

2

【問題5】透析導入患者の原疾患として最も多いのはどれか。 (1点)

1. 慢性糸球体腎炎
2. 多発性嚢胞腎
3. ループス腎炎
4. 糖尿病腎症
5. 腎硬化症

4

【問題6】それぞれの腎不全について全てのキーワードを用いて説明しなさい。また、それぞれの腎不全が起こる原因について記入しなさい。（説明：3点 原因：2点）

①腎前性腎不全

キーワード 循環血液量、腎血流量、尿

（説明）

循環血液量の減少により、腎血流量を減少し、尿が生成されなくなる。

（原因）

失血、脱水、ショックによる血圧低下

②腎性腎不全

キーワード 腎臓、濾過、老廃物

（説明）

腎臓自体に原因があり、正常に濾過ができなくなり、老廃物がたまりやすくなる。

（原因）

急性糸球体腎炎、急性間質性腎炎、急性尿細管壊死

③腎後性腎不全

キーワード 尿、排出、経路

（説明）

尿が生成され、排出されるまでの経路が病変や障害により正常に機能しない。

（原因）

尿路結石、悪性腫瘍、前立腺肥大症

【問題7】腎不全について（ ）に当てはまる言葉を書きなさい。（各1点）

- ・慢性腎不全では糸球体糸状壁の障害により血管の透過性が高まるため、尿所見において（ ① ）や（ ② ）を認める。また、糸球体硬化により濾過量が低下するため老廃物の排泄ができず採血採血データ上、（ ③ ）や（ ④ ）が上昇する。
- ・腎機能低下によりホルモン産生ができなくなることによって起こる貧血のことを（ ⑤ ）という。
- ・腎機能低下によりビタミンDの活性化ができなくなることによって（ ⑥ ）となる。
- ・腎不全では糸球体濾過量の低下により体内の水分量は増え、（ ⑦ ）・（ ⑧ ）・肺水腫・心不全も引き起こす。
- ・腎機能低下により恒常性が維持できなくなるとカリウムの分泌機能低下により（ ⑨ ）となり、血液pHの調節をしている水素イオンの分泌が不十分となり（ ⑩ ）となる。

1) 血尿	2) タンパク尿	3) 血清クレアチニン
4) 尿素窒素	5) 腎性貧血	6) 低カルシウム血症
7) 高血圧	8) 浮腫	9) 高カリウム血症
10) 代謝性アシドーシス		

30 点

5 + 15 + 10